

マニフェスト				令和2年度の取り組み	令和3年度の取り組み	令和4年度の取り組み	令和1年度から令和4年度までの対応(予定)状況					点数	担当部局	
NO	挑戦分野	宣言	該当事業				令和1年度(すぐ)	令和1年度(1年以内)	令和2年度(2年以内)	令和3年度(3年以内)	令和4年度(4年以内)			
20	魅力あふれる元気なまちづくり	藤久保地域拠点施設整備計画を推進します	藤久保地域拠点施設事業	令和元年度に聴取した住民意見などを取り入れ、配置計画やモデルプランを作成し、施設の概要を決定し、事業費の試算を行った。また、運営方式などを検討し、それらの条件からPFI等導入可能性調査を実施し、事業手法を決定。それらを取りまとめ、『藤久保地域拠点施設基本計画』を策定を進めた。	『藤久保地域拠点施設基本計画』の最終的とりまとめを行い、パブリックコメントを実施、外部有識者等の検討委員会、庁内組織の検討会議を経て6月に策定・公表。9月議会の補正予算成立後、施設における要求水準書・事業者募集要項の策定を目的とするアドバイザー業務委託を締結し、施設に求める性能を定め、募集する事業者条件、契約内容の設定を住民等の意見を取り入れながら進めていく。	施設に求める性能を示した要求水準書(案)を公表し、募集する事業者との個別対話により、要求水準書を修正、VFMを再算定し債務負担行為設定額を算出し、6月議会にて議決。その後、7月に入札公告、事業者を募集し、事業者からの鄭重を受け付け、外部有識者等からなる事業者選定委員会の審査を経て、事業者の選定を行う。	従来からの継続事業						3	施設マネジメント課
							研究段階							
							検討段階							
							実施							
							終了							
							具体的取り組み	藤久保地域拠点施設基本計画策定着手	藤久保地域拠点施設基本計画策定	実施要領の策定(予定)	事業者の選定(予定)			
							事業費(千円)	6911千円	8501千円	42816千円				
21	魅力あふれる元気なまちづくり	スマートICフル化開通を目指します	スマートIC利便性向上促進事業	スマートIC本体工事の早期着手に向け、関係機関と連携し綿密な調整を行った。また、スマートIC本体につながる町道上富69号線の付替えとなる道路築造工事に着手した。	令和2年度から引き続き、町道上富69号線道路築造工事を進め、また、スマートIC本体工事に着手し、町道幹線14号線の関越自動車道を跨ぐ東永久保1号橋歩道橋工事や主要アクセス道路の安全対策も進める。	令和2年度より実施してきた町道上富69号線道路築造工事が完成し、令和4年7月に供用開始をした。また、町道幹線14号線の関越自動車道を跨ぐ東永久保1号橋歩道橋工事においても令和5年3月に完成し、供用開始をした。スマートIC(下り線)本体工事が令和4年7月より本格着手となった。	従来からの継続事業						5	道路交通課
							研究段階							
							検討段階							
							実施							
							終了							
							具体的取り組み	用地買収・工事	工事	工事	工事			
							事業費(千円)	282592千円	168025千円	192371千円	309507千円			
22	魅力あふれる元気なまちづくり	商工業の振興と地域経済活性化に努めます	商工業振興事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域経済に影響が出るなか、商工会と連携を図りながら、「地域応援ふれあいクーポン券事業」を実施し、地域における消費を喚起し地域活性化を図った。さらに売上高が減少し、経営に支障をきたしている町内中小企業者の支援として、中小企業応援給付金、持ち帰り・宅配サービス導入支援事業を実施すると共に、町内の商工業の振興を図るため、企業の現状及び要望や課題等の把握に努めた。	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域経済に与える影響が長期化する中、地域における消費を喚起し地域活性化を図るため、商工会と連携を図りながら、「第2弾地域応援ふれあいクーポン券事業」及び「みよし発見！まるごとスタンプラリー」を実施した。さらに、経営に影響のあった中小企業等に対して「中小企業応援給付金」の支給を実施し、地域経済の活性化、町内中小企業の経営の安定に寄与した。	新型コロナウイルスによる影響が残る中、社会情勢の変化等による原油価格や物価の急激な上昇の影響範囲は大きいと思われるため、商工会と連携を図り、「第3弾地域応援ふれあいクーポン券」事業を実施し、地域経済の活性化に寄与した。また事業者の経営安定に万全を期すよう、国や県の取組を注視し、事業者の現状や要望などの把握に努めた。	従来からの継続事業						4	観光産業課
							研究段階							
							検討段階							
							実施							
							終了							
							具体的取り組み	企業訪問、各種補助事業	各種補助事業	各種補助事業	各種補助事業			
							事業費(千円)	12328千円	12688千円	12663千円	12860千円			
23	魅力あふれる元気なまちづくり	平地林を保全・再生します	緑地保全事業	緑のトラスト保全第14号地の枯損木等の除去を実施し、トラスト保全地の保全管理を行った。県の里山・平地林再生事業の県補助金を活用し、上富(4,000㎡)、藤久保(19,400㎡)の平地林の下草刈り、枯損木等の除去を実施し、再生を図った。県の身近な緑市町村支援事業を活用して、北永井の平地林(4,916㎡)を萌芽更新し、みどりの再生を図った。	緑のトラスト保全第14号地の枯損木等の除去を実施し、引き続きトラスト保全地の保全管理を行っていく。県の里山・平地林再生事業を活用し、平地林の下草刈り、枯損木等の除去を実施し、再生を図る。県の身近な緑市町村支援事業を活用して、萌芽更新を継続して実施し、みどりの再生を図る。	緑のトラスト保全第14号地の枯損木等の除去を実施し、引き続きトラスト保全地の保全管理を行った。また、森林環境譲与税及び県補助金を活用し、以下のとおり平地林の保全・再生を図った。 ・里山・平地林再生事業 管理不全林の整備のための間伐 実施箇所:上富地内 面積:0.92ha ・萌芽更新事業 萌芽更新のための除伐 実施箇所:上富地内 面積:0.64ha ・ナラ枯れ伐採整備事業 ナラ枯れによる枯損木等の間伐 実施箇所:藤久保地内 面積:2.06ha	従来からの継続事業						4	環境課
							研究段階							
							検討段階							
							実施							
							終了							
							具体的取り組み	平地林の下草刈り等及び萌芽更新	平地林の下草刈り等及び萌芽更新	平地林の下草刈り等及び萌芽更新	平地林の下草刈り等及び萌芽更新			
							事業費(千円)	5000千円	5000千円	5000千円	7939千円			

マニフェスト				令和2年度の取り組み	令和3年度の取り組み	令和4年度の取り組み	令和1年度から令和4年度までの対応(予定)状況					点数	担当部局	
NO	挑戦分野	宣言	該当事業				令和1年度(すぐ)	令和1年度(1年以内)	令和2年度(2年以内)	令和3年度(3年以内)	令和4年度(4年以内)			
24	魅力あふれる元気なまちづくり	みよし農業を発展振興させます	農業支援事業	5年後、10年後を見据えた町の農業の活性化と農地の保全を目的とし、人・農地プランの実質化を実施し、後継者のいない農家が所有する農地などの持続と活性化を目指し、農地中間管理機構と連携し遊休農地の集積に努めた。みよし野菜や町の伝統的農法である落ち葉堆肥農法と魅力あるみよしの農業、安心でおいしいみよし野菜のPRとして「癒しのレシピ」の作成、みよし野菜キャンペーンを実施した。	みよし野菜のブランド化の推進を図るため、みよし野菜ロゴと連動した販売促進キャンペーンの実施、女子栄養大学との癒しのレシピ事業を実施した。今年度はこの癒しのレシピ事業に関して、「産・官・学連携の事業」に発展させ、地元のスーパードも連携を図った。また、日本農業遺産に認定された地域の伝統農法を多くの都市住民や幅広い世代に知っていただくため、住民対象の農業塾や小学生対象の農業塾、体験落ち葉掃きを実施した。	これまでの「癒しのレシピ」事業によるみよし野菜の販売実績を活かし、今年度はレシピ開発の女子栄養大学生と生産者が実際に店頭に立ち、消費者の声を直接聞く事業を実施することで、ステップアップを図った。また、生産者側のレベルアップとなる農業の適正使用についての研修を開催した。また、平成29年3月に日本農業遺産に認定された地域の伝統農法である「武蔵野の落ち葉堆肥農法」を多くの都市住民や幅広い世代に知っていただくため、住民対象の農業塾や小学生対象の学校農業塾、体験落ち葉掃きを実施した。	従来からの継続事業						5	観光産業課
							研究段階							
							検討段階							
							実施							
							終了							
							具体的取り組み	親子農業塾、体験落ち葉掃き実施 癒しのレシピ作成	人・農地プランの実質化・販売促進キャンペーン・癒しのレシピ事業	販売促進キャンペーン・癒しのレシピ事業・農業塾・体験落ち葉掃き	販売促進キャンペーン・癒しのレシピ事業・農業塾・体験落ち葉掃き	販売促進キャンペーン・癒しのレシピ事業・農業塾・体験落ち葉掃き		
							事業費(千円)	35474千円	31195千円	35593千円	36593千円			
25	魅力あふれる元気なまちづくり	芸術文化のまちづくりを推進します	芸術・文化推進事業	芸術文化のまちづくり条例に基づき、有識者や住民からなる芸術文化推進会議を立ち上げ、1回の会議を行った。令和3年度も継続して審議し、令和3年度中に推進基本計画(アクションプラン)案を上程する。	2回の芸術文化推進会議を実施するとともに、住民の意見を取り入れることを目的とした住民座談会も実施し、その意見を踏まえつつ、推進基本計画(アクションプラン)案を上程する。	芸術文化推進会議の調査・研究を経て作成した芸術文化推進基本計画案のパブリックコメントを経て、5月31日に策定した。推進基本計画に示された推進プログラム新規10事業のうち、5事業を開始した。芸術文化推進会議は基本計画の進捗について評価を行うため3回実施した。	従来からの継続事業					5	文化・スポーツ推進課	
							研究段階							
							検討段階							
							実施							
							終了							
							具体的取り組み	芸術文化推進会議及び基本計画の検討	芸術文化推進会議の実施	芸術文化推進会議の実施	芸術文化推進基本計画の策定及び推進			
							事業費(千円)	1507千円	428千円	441千円	394千円			